



広報

MATSUYAMA CITY

# まつやま

平成23年 2011.05.15

No.1198

## 主な内容

- 特集・自転車利用……………4面
- 新行政改革大綱の成果と今後の取り組み…2面
- 市民ガイド……………5~9面
- 考古館・葉佐池古墳2号石室模型完成…10面

発行:松山市役所/編集:総合政策部広報課/毎月1日・15日 ☎948-6705 FAX 934-2578 HP <http://www.city.matsuyama.ehime.jp/>

一人でも多くの人を笑顔に 全国に誇れる、わがまち松山



食べ歩き



俳句をひねる



約3分の船旅



三津浜を歩けば昔の時代にタイムスリップ

+俳句

# 三津浜・食べ歩き

## ～港町の美味に出会う～

俳都・松山発、俳句とハイク(まち歩き)による観光プログラム、専属ガイドと行く「松山はいく」(全9コース)に、新コース「レトロ三津浜ばくばくはいく」が加わりました。今後も新メニューを続々、販売予定。松山に生まれ育った人も、松山を訪れた人も、松山を再発見し、その魅力に触れてみませんか。

「レトロ三津浜ばくばくはいく」の販売を前に4月23日、モニターツアーが開催され、メニュー作りに参画した地元のみちづくりメンバーや、市長ら約20人が、専属ガイドと一緒にコースを巡りました。瀬戸内の美味に舌鼓を

打ったり、江戸時代に御船手(水軍)の専用井戸として掘られた辻井戸や明治・大正のレトロな建築物など、港町の風情を感じたりしながら、思い思いに俳句の種を拾い、自分で作った俳句をお土産にまち歩きを満喫しました。

保存してください。いつかまた お役に立ちます

## コース概要

正岡子規がこよなく愛した三津浜の町には、瀬戸内の海の幸・山の幸が集まり、絶品ぞろい。入りづらい老舗も専属ガイドと一緒に大丈夫。三津浜の美味、歴史、文化に出会えます。

【所要時間】約2時間

【料金】2000円(各店舗の試食代を含む)

【コース】伊予鉄三津駅(10時)↓風月堂↓練や正雪↓田中戸↓辻井戸↓あら株塚↓子規句碑↓石崎汽船本社↓鯛や↓三津の渡し↓洗心庵跡↓港山城址↓港山駅(12時)

※行程は、モニターツアー時のものです。都合により変更となる場合があります。

### ポイント

- ◆ここでは味わえない絶品グルメ
- ◆海から三津浜の町並みを眺めることができる三津の渡し
- ◆大正13年建築の国登録文化財、石崎汽船本社

## 申し込み

「松山はいく」のコース内容の詳細は、ホームページ(<http://www.sakanouenokumonomachi.jp/haiku/index.html>)をご覧ください。各コースの締め切り日までに、電話またはインターネットで希望のコースと日程などをお知らせください。

## 三津浜へ来て!



網本 拓夢くん (三津浜中2年)

あらためて三津浜の文化を知ることができました。昔の面影が残っていて、風情を感じられるのが魅力です。初めて食べた鯛めしおにぎりはおいしかったです。たくさんの人に来てもらって、三津浜が活気づいてほしいです。

## 春の海歴史をつなぐ渡し舟

お問い合わせは、松山はいく事務局 ☎945 6445・FAX 934 6626 (日曜・祝日を除く10~17時)、観光産業振興課 ☎948 6557・FAX 934 1764へ



石崎汽船本社



辻井戸